

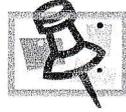
# あきやま子どもクリニックニュース2019年11月号

今年も残すところ2か月となりました。今年も駆け足でこの月を迎えました。何かやり残したことはないかと振り返ります。その時に、今年の予定表やメモがとても役立ちます。子ども達の成長の証にはそれが写真であったり、パパやママの日記だったりします。記憶と記録、どちらも大切だと思います。



## 日下先生より

長い夏がやっと終わって、秋になりました。紅葉の中を子どもといっしょに散歩すると、つい「歩こう、歩こう、わたしはげんき・・・」と歌いたくなりますし、紅葉や落ち葉を目にすると「まっ赤だな まっ赤だな ツタの葉っぱが まっ赤だな・・・」「秋の夕日に照山もみじ・・・」といった歌を口ずさんでしまいます(少し「古い」ですか?)。ずっと時が経ってからもその歌をうたうと、不思議と歌っていた場面が思い出されますし、その時の気分もよみがえってきます。この現象は脳の構造や働きから説明されているようですが、それはともかく、子どもはその歌をうたうたびに散歩したときのことを楽しく思い出してくれるでしょう。おとなにとっても歌は、子どもと過ごした日々の心のアルバムを開いてくれます、何年たっても。やっぱり「くちびるに歌を」ですね。



## 最近の流行っている病気

季節の変わり目と寒暖や気圧のせいなどでゼイゼイの咳が増えてきました。インフルエンザAが流行しています。

感染症として、手足口病、突発性発疹、水痘、溶連菌感染症、おたふくかぜがあります。

## 訪問看護ステーション

今回の台風を含め、最近の自然災害を考えると、いづどこに起きてもおかしくない状況だと思います。在宅で人工呼吸器、吸引器などの電気を使用する医療機器を24時間使用する場合、電源の確保が非常に重要な問題です。日頃より、充電した外部バッテリーの備え、車からの電源確保(ガソリン満タン)の準備はされていると思います。そしていざという時に頼ることができるのは近所の方々になると思います。日頃より近所の人とのつながりを作っておくことは大切だと思います。周りの方も在宅で生活する地域の方を見かけたら、そんな時は助けになってくれたらと思います。

(文責 梅田可愛)

## Mama&Baby

昼間は汗ばむ陽気でも、朝晩はぐっと冷え込んできました。最近よく「何を着せたらいいのでしょうか？」と聞かれます。赤ちゃんは体温調整が未熟ですし、自分で訴えることもできません。気温差が激しいこの季節は、細やかに調節してあげましょう。厚手の物を1枚着せるのではなく、薄手の物を重ね着し、その場に応じて脱ぎ着させたり、レッグウォーマーや帽子などの小物や、抱っこひもやベビーカーにつけられるケープなどを上手に使いましょう。

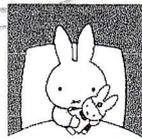
(文責 酒井敏恵)



## 病児保育室便り

10月に入り、朝晩と冷え込むことが多くなってきました。急な発熱で利用されるお子さんが増えてきました。最近利用するお子さんは数字に興味を持っているが多く、保育室にあるおもちゃに数字が書いてあると「1、2、3...」と読んでいたり並べたりしています。2、3歳のお子さんでも、数字を見て「いち!」「に!」と言いながら遊んでいる姿が見られます。「いち?」と聞いてくる時に「正解!」と言うととても嬉しそうな表情をしていました。

(文責 千葉美香)



**インフルエンザ予防接種**  
接種は10月8日から開始しています  
予約については、ホームページをご覧ください。

かかりつけ医にされている方は会員用ホームページをご利用ください。



## 今月の代診と休診

6日(水)	午前診療	宗像先生
8日(金)	午後診療	宗像先生
12日(火)	午前診療	宗像先生
13日(水)	午後診療	宗像先生
15日(金)	午後診療	宗像先生
22日(金)	午後診療	宗像先生
25日(月)	午後診療	宗像先生
29日(金)	午後診療	宗像先生

木曜日の早朝・午前診療は濱野先生です。  
木曜日の午後診療は宗像先生です。

